

会員の現況／10月31日現在

個人	団体	推薦	特別	名誉	学生	賛助	合計
738名	196名	218名	11名	3名	5名	230名	1,401名

委員会の開催状況(10月1日～31日)

【総務委員会】

□広報小委員会

会誌WG(10/1)(オンライン併用)

木村宏主査ほか11名, 11月号の会報と3か月計画を検討

■委員会(10/29)

千田洋一委員長ほか13名, 理事会審議事項などを検討

【国際委員会】

□ITA小委員会

小委員会・技術統括WG合同会議(10/24)

(オンライン併用)

砂金伸治委員長ほか7名, ITA東京理事会, 特別講演会を検討

□海外情報小委員会

海外ニュースWG(10/27)(オンライン併用)

清水健志主査ほか9名, 海外文献の査読と妙訳の選定

【事業委員会】

■委員会(10/30)(オンライン併用)

入江健二委員長ほか16名, 令和7年度の催物計画を検討

【技術委員会】

□都市トンネル小委員会

改善WG(10/6)

河越勝主査ほか16名, トラブル事例集原稿案を検討

□山岳工法小委員会

支保WG(10/16)(オンライン併用)

佐原圭介主査ほか20名, 掘削・支保作業の生産性にかかわる問題点と課題を検討

【西武鉄道新宿線(中井駅～野方駅間)連続立体交差事業技術検討委員会】

■委員会(10/9)

小泉淳委員長ほか31名, 検討課題と対応状況などを検討

【シールドトンネル設計施工特別委員会】

■委員会(10/10)

砂金伸治委員長ほか24名, 検討課題と対応状況などを検討

【効率的点検特別委員会】

■委員会(10/21)(オンライン併用)

西村和夫委員長ほか37名, 検討課題と対応状況などを検討

合計 10回開催 194名出席

国際会議の開催予定

第52回ITA総会およびWTC 2026

Connecting Communities through Underground Infrastructure

開催日	2026年5月15～21日	場所	モントリオール(カナダ)
主催者等	Tunnelling Association of Canada/ITA(国際トンネル協会) https://wtc2026.ca/		

第53回ITA総会およびWTC 2027

Underground Creativity to Meet Societal Needs

開催日	2027年4月23～29日	場所	アントワープ(ベルギー)
主催者等	the Belgian tunnel Association/ITA(国際トンネル協会) https://www.linkedin.com/company/world-tunnel-congress-2027-wtc2027/		

第54回ITA総会およびWTC 2028

Building Smarter Underground for a Sustainable Future

開催日	2028年4月21～26日	場所	シンガポール(シンガポール)
主催者等	Tunnelling and Underground Construction Society(Singapore)/ITA(国際トンネル協会)		

問い合わせ先：関 E-mail：noriko.seki@japan-tunnel.org TEL：03-3524-1755

催物開催状況・予定

網掛け部は実施済

	催 物 名	開 催 日	人数	場 所	CPD
現 場 研 修 会	みなとみらい21線車留置場建設工事	2025. 1.22	20	神奈川	2.0
	一級河川寝屋川加納元町調節池築造工事(R4 本体工)	2025. 5.29	16	大 阪	2.0
	霞ヶ浦導水石岡トンネル(第5工区)工事	2025. 6.20	18	茨 城	2.0
	北海道新幹線後志トンネル(天神工区)	2025. 9.24	9	北海道	2.5
	広島呉道路小屋浦トンネル・天応トンネル	2025.11.20	20	広 島	2.4
施工体験 発 表 会	第96回(山岳)施工体験発表「様々な課題にチャレンジした山岳トンネルの建設およびトンネルリニューアル工事」ー創意工夫, 生産性・安全性向上, 働き方改革ー(オンライン併用)	2025.10. 7	56 (対面) 70 (オンライン)	東 京	5.4
	第97回(都市)施工体験発表「輻輳した市街地でのトンネル・地下構造物の新設・改造」ーデジタル技術の活用, 環境配慮, 支障物処理ー(オンライン併用)	2025.10. 8	42 (対面) 38 (オンライン)	東 京	3.0
講 習 会	第11回山岳トンネル維持管理業務講習会(基礎編)	2025.12.16	40 (対面) 100 (オンライン)	東 京	6.2
	第10回山岳トンネル維持管理業務講習会(実践編)	2026. 1.30	40 (対面) 100 (オンライン)	東 京	6.0
	第22回トンネル技術ステップアップ研修会「シールド部門」	2025. 1.16, 17	33	東 京	13.9
	第19回トンネル技術ステップアップ研修会「山岳部門」	2025. 2.12, 13	35	東 京	11.9
	欧州3か国(オーストリア, スイス, フランス)現場技術調査	2025. 2.15～25	24	左 記 3か国	16.5

問い合わせ先 E-mail：event@japan-tunnel.org TEL：03-3524-1755

※先月号に記載の「第22回トンネル技術ステップアップ研修会『シールド部門』」「第19回トンネル技術ステップアップ研修会『山岳部門』」の開催年に誤りがありました。下記のとおり訂正させていただきます。

〈誤〉 → 〈正〉
2026 → 2025

「トンネル技術者のための地質(縦断・平面)図の見方」の手引き(仮称)
に関するアンケート調査のご案内

山岳工法小委員会地山評価ワーキンググループでは、トンネル技術者の実務能力向上を目的とした「トンネル技術者のための地質(縦断・平面)図の見方」の手引き(仮称)の作成を進めています。主に実務を担っておられるトンネル技術者の現状やニーズを正確に把握し、より実用的な内容とするため、アンケート調査を実施し、その結果を反映したいと考えておりますので、調査へのご協力をお願いします。

【調査実施要領】

- ・ **調査対象**：トンネル工事に携わる技術者*(発注者，施工業者，設計コンサルタント)
(*非会員を含む)
- ・ **調査方法**：ウェブアンケート(スマートフォン・PCで回答可能)
- ・ **調査期間**：令和7年12月上旬～令和8年2月28日
- ・ **質問数**：21問(所要時間：約7～10分程度)
- ・ **個別情報の取り扱い**：
個人名等が特定できる情報は公開しない条件で、アンケート調査結果の概要を本会ウェブサイト等で公表する予定です。
- ・ **アンケート結果の活用方法**：
「トンネル技術者のための地質(縦断・平面)図の見方」の手引き(仮称)完成時には、ご協力をいただいた皆様へご案内するとともに、本書を用いた講習会を企画する予定です。
- ・ **回答方法**：右記のQRコードを読み取り、ウェブフォームによるアンケートに回答をお願いします。



令和8年度 (一社)日本トンネル技術協会賞の候補者推薦募集

本会では、トンネル技術や本会の発展に特別の功績、功労のあった方々を表彰しています。令和8年度の表彰では、これまでの「功績賞」部門、「功労賞」部門のほか、新たに「トンネル施工等優秀技術者賞」部門を設け、表彰候補者を募集します。

受賞者には、令和8年度定時総会(令和8年6月4日開催予定)において、賞状および副賞を授与します。

- **募 集 期 間**：令和8年1月30日(金)まで
- **功 績 賞**：本会会員等のうち、トンネル技術の発展にとくに顕著な功績があったと認められる者に授与します。対象とする業績は、プロジェクトに貢献する新技術・新工法の開発、困難を克服してのプロジェクトの実施、学術図書・実務図書の刊行等です。
- **功 労 賞**：本会会員等のうち、本会の発展に特別の功労があったと認められる者に授与します。対象とする業績は、本会の各種活動(委員会活動，講習会等活动，図書の刊行等)です。
- **トンネル施工等優秀技術者賞**：
本会の個人会員または団体会員に属する者のうち、トンネル施工等の諸分野においてとくに優秀な技術を有すると認められる者に授与します。対象とする業績は、応募要領をご確認ください。
- **そ の 他**：受賞者はそれぞれ若干名とします。表彰の詳細な内容および応募方法などは、本会ウェブサイト(https://www.japan-tunnel.org/hyosyo_r8)をご覧ください。

